



一般社団法人日本商環境デザイン協会  
Japan Commercial environmental Design association

<http://www.jcd.or.jp/>

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-1-6 外神田会館 101 / TEL:03-5207-6707

## Design Competition デザインコンペティション

[http://www.jcd.or.jp/designaward\\_2016/index.html](http://www.jcd.or.jp/designaward_2016/index.html)  
[http://www.jcd.or.jp/productoftheyear\\_2016/index.html](http://www.jcd.or.jp/productoftheyear_2016/index.html)

### JCD INTERNATIONAL DESIGN AWARDS

JCD デザインアワードは、直面する問題を軸とした「空間デザイン」の価値と可能性を広く知ってもらいたい、社会に不可欠なデザインチャンスがあることを溝通するために始められました。1974 年以降、多様な視点をもったユニークな審査員メンバーによって、その時代の空間デザインの価値を見いだしてきました。審査を公開し、近年では海外からの応募を募っています。こうしたオープンシネマなプログラムによって、海外メディアからの取材、日本の建築アカデミズムからの応募などが増え、現在では日本の空間デザインの最前線の位置を占めています。



### JCD PRODUCT OF THE YEAR

JCD PRODUCT OF THE YEAR は、空間デザインは不可欠な要素=製品、マテリアルの優れた事例を認ることで、日本のデザインをバックアップすることを目的としています。驚く程の日本の技術スキルが産出し、その年度に販売されている製品から、デザイン、機能、エコロジカル性、ユニバーサル性、アイデア、革新性などの観点をふまえ、JCD の会員が選出します。





#### ■ 2・食空間

西天満 鮎しお津

(大阪市北区西天満通1丁目1F)  
設計：竹中工務店  
施工：中野伊賀

**Sushi Shiozumi, Nishitennma**  
STEEL  
Iwao Ochiai

#### ■ 2・食空間

鮎にしおか

株式会社match  
竹中工務店+筑紫宇和

**sushi nishioka**  
match inc.  
ryuu takemoto + takemoto saku

#### ■ 3・大庭城跡空間

Farmus 木島平

(長野県下高井郡木島平村大字上木島38-1)  
一級建築士事務所スター・バウ・ロップ  
三浦丈典

**Farmus Kijimadaira**  
Starbau  
Mura Takemoto

#### ■ 3・大庭城跡空間

NOCO

株式会社竹中工務店  
鶴田青藤+奥田謙士

**NOCO**  
TAKENAKA CORPORATION  
Boda Hisashi + Kuroda Takeshi

#### ■ 4・サービス・センター・ダイレクト空間

西根山テラス

(香川県高松市西条町字西条1-10)  
ラシドスクエア  
有限会社オーデザイン建築設計事務所  
香谷川直己  
建築：株式会社アメイアリエト  
有志連合立大学共生研究室  
合田友樹+丸野紀光

**Hakoneyama Terrace**

studio on site  
Hiroyuki Hasegawa  
Aida Atelier, Inc.-Nagoya City University,  
Kuro Laboratory,  
Tomoko Aida + Tomohiro Kuro

#### ■ 4・サービス・センター・ダイレクト空間

Exploded

(香港)  
One Plus Partnership (Hong Kong) Limited  
Ajax Law & Virginia Lung

**Exploded**

One Plus Partnership (Hong Kong) Limited  
Ajax Law & Virginia Lung

#### ■ 4・サービス・センター・ダイレクト空間

Un Calm

カラースペースデザインルーム会社  
酒井屋

**Un Calm**  
Takara Space Design co.,  
Yuguchi Isamu

#### ■ 4・サービス・センター・ダイレクト空間

moWaRu

一級建築士事務所igejishi  
山上美穂  
「新人賞」

**moWaRu**  
igejishi  
SATOMI Yamakami

#### ■ 5・文化・公共・コミュニケーション空間

大曾国际平和センター

株式会社乃村工藝社  
吉永光男+高橋直人+小林薫

**OSAKA INTERNATIONAL PEACE CENTER**  
INOURA Co., Ltd.  
MITSUHIRO YOSHINAGA +  
YUTO TAKAHASHI + YUZO KOSAKA

#### ■ 6・公共生活空間

ブルーボトルコーヒー

(東京都江東区平野1-4-8)  
酒井口河口一タリード・カフエ  
有限会社スモード建築計画  
高瀬竜

**Blue Bottle Coffee**  
Kyosumi-Shirakawa Roastery & Cafe  
Schemata Architects  
Jo Nagasaka

#### ■ 6・公共生活空間

HIGO

(北海道札幌市中央区南6条西1丁目1-1)  
建築設計：株式会社ヒガハヤカワアーキテクツ  
中山真琴+藤田麻由子  
構造設計：三元・株式会社日建設計  
山脇知理  
株式会社北海道日建設計  
小林卓司

**HIGO**

KA Nakayama Architects Co., Ltd.  
Makoto Nakayama

#### ■ 6・公共生活空間

はくすい保育園

山崎健太郎デザインワークショップ  
山崎健太郎

**hakusui Nursery School**

Yamazaki Kentaro Design Workshop  
Kentaro Yamazaki

# Gold Award

—JCD金賞—



1・ショップ空間  
イソップ 札幌ステラプレイス店  
カースリアル株式会社  
二段 収一  
撮影者:Takumi Ota(株田拓実)



2・ショップ空間  
TOMOKO KODERA CONCEPT SHOP  
株式会社乃村工藝社  
森田 雄美・深野 実規・藤原 浩次  
撮影者:Nacasa & Partners Inc./Tomoko Kondo



3・ショップ空間  
東急プラザ銀座  
株式会社日建設計  
中本 丈郎・坂本 隆之・細野 了  
株式会社インフィス  
加賀 美保・石丸 横子  
撮影者:Nacasa & Partners Inc.



4・ショップ空間  
METEOR CINEMA  
One Plus Partnership Limited  
Ajax Law & Virginia Lung

## 高橋正明氏論評

高橋正明氏は、建築家としての活動と並んで、JCDアワードの審査員や評議会議長などを務め、JCDアワードの発展に貢献している。また、建築系の大学で教鞭を取るなど、建築教育にも力を入れている。高橋氏は、建築のデザイン性を重視する一方で、実用性も求められる現代的な建築を目指す。その視点から、JCDアワードの審査基準や評議会議長としての立場から、建築のデザイン性と実用性のバランスについて語った。

1  
2016年のJCDアワードは、過去4~5年の複数で複数なデザイン潮流の傾向（後述）が詰まる中で、アップスケールな物件含めて実践的な業務や創造的キライトに押され、多彩なカテゴリーから優れた作品が出ている。2015年の結果が「大賞なし」という残念な結果であったのは対照的である。ただ、この「大賞なし」という結果は、この賞にとってではなくことではなく、デザイン的に時代を重視するメルクマールとして意味のある判断であったと言えるのではないかだろうか。

さて、本稿の目的は、2016年JCDアワード審査を経験した感想とともに、この賞がカバーするエリアのデザインの過去・現在・未来を考えることであるが、建築的手法と内装的手法等についても触れてみたいと思う。

2  
2016年の大賞には、SUPPOSE DESIGN、金賞以下各

賞に、ケースリアル、NAP、POINT、成瀬健熙、sinabotなど建築系の設計事務所が数多く選ばれている。建築家とインテリアデザイナーの仕事のミックスが益々進んでいることは言うまでもないが、応募する物件そのものが建築と環境と空間・内装設計を相溶し、従来の範囲を超えるものになりつつある。實そのものを再定義するなり既張するなり、せがるをえない挑戦を反映しているだろう。

商業空間のデザインの標準は、ますます過去との参照では路にいくものになっている。周知のように、ITの進化で、IoT (Internet of Things モノのインターネット) が登場して、商業施設が「新たな産業革命（インダストリー4.0）」を迎えていたといわれる中、各商業構造は様々、大きく変わつてある。事業やサービスや商品（提供物）の変遷や収益を上げるためのアプローチが多様化し、事業者のアイデンティティーも実現している。もっとも大きな変化の波が走っているのがリテールである。実店舗や商業施設そのものの力は弱まり、その構造

高橋正明